

平成13年度当初予算の概要

「21世紀の 大館市総合計画」

をもとに

会計別予算総括表

(単位：千円)

区 分	13年度当初予算額	12年度当初予算額	伸率(%)
一 般 会 計	22,180,319	21,680,868	2.3
国民健康保険	5,549,579	5,428,147	2.2
介護保険	3,198,044	2,835,399	12.8
保険事業勘定			
サービス勘定	538,684	497,028	8.4
老人保健	6,395,329	6,672,373	△ 4.2
温泉開発	16,118	12,996	24.0
奨学資金	32,871	32,138	2.3
卸売市場	24,193	25,489	△ 5.1
土地取得	13,066	13,449	△ 2.8
都市計画	992,452	1,129,150	△ 12.1
下水道	1,848,112	1,776,114	4.1
農業集落排水	712,103	780,295	△ 8.7
公営駐車場	49,744	49,967	△ 0.4
急患センター	45,287	46,817	△ 3.3
小 計	19,415,582	19,299,362	0.6
財 産 区			
上川沿	652	547	19.2
下川沿	78	98	△ 20.4
片山	91,626	15,365	496.3
川口	1,490	1,574	△ 5.3
餅田	1,886	1,886	0.0
立花	2,962	1,586	86.8
計	19,514,276	19,320,418	1.0
企 業 区			
病院	7,842,855	7,591,333	3.3
水道	2,129,440	2,013,465	5.8
工業用水道	101,486	223,035	△ 54.5
計	10,073,781	9,827,833	2.5
合 計	51,768,376	50,829,119	1.8

予算総額で

517億6,838
万円

大館市の平成十三年度予算が市議会三月定例会で可決され、成立しました。

今年度の予算は市税収入の伸び悩みや地方交付税の減額という厳しい財政状況の中で編成されました。そのため、経費の節減を進めながら、環境保全、少子・高齢化、景気浮揚対策や介護保険の円滑な推進など、地域性豊かな社会作りに向けて、財源の効率的な配分を心がけました。

一方で「21世紀の大館市総合計画」のスタートの年として、これまでの事業を継続しながら、新しい事業（学校建設、国体施設整備など）をおし進めるものとなっています。

ここでは、予算全体の概要とおもな施策についてお知らせします。

一般会計の当初予算は総額で二百二十一億八千三十一万九千円となり、前年度と比べて二・三％(四億九千九百四十五万一千円)の増加となりました。増加分の大部分は扶助費と公債費、繰出金で占められています。

特別会計、企業会計を含めた全体の総額では、五百十七億六千八百三十七万六千円となり、前年度と比べて一・八％(九億三千九百二十五万七千円)の増加となりました。これは一般会計の増分と、国民健康保険特別会計で国民健康保険への加入者が増えたことによる医療費等の増加、介護保険特別会計での四億四百三十万一千円の増加がおもな要因となっています。